



## デイケアウエスト トピックス 2020年2月号

年が明けて1ヶ月が経ちました。みぞれの降る寒い日があったり、4月上旬並みの暖かさがなかったりと寒暖差の激しい日が続いております。体調管理をしっかりと行っていききたいですね。

今回は合同作品展ツアーとしてツアーに参加された方や実際に作品を出した方の感想をご紹介します。

### <合同作品展ツアー>

2月5日にデイケアイーストとウエストで合同作品展ツアーを行いました。横浜駅で昼食を取り、作品展の見学を行いました。

合同作品展では多くの医療機関のデイケアが参加しており、塗り絵や習字、ちぎり絵等様々な作品があり、メンバーさんからも「この作品すごいね!」や「これはどうやって作っているのか」といった感想が多くありました。

### 「参加者の感想」



#### <Aさん>

革工芸の作品で「鷹」の模様がある財布が1番好きです。立体感があり、色合いもすごいと思います。どのように作ったのか考えさせられました。

また、粘土で作成された「椿」も美しかったです。鮮やかな花と緑の葉を見ると椿の良い香りが漂っているように感じました。

色々な作品を見ると、自分も勉強してこのような作品を作りたいと思いました。

#### <Bさん>

神奈川病院デイケアEASTとWESTの作品は、プロレスのマスクや、EASTのかわら版がありました。

私は、ゴッホの模写「夜のカフェテラス」と七宝焼き「夜桜」、革工芸「隅取のコースター」を出展しました。コースターは、力を入れすぎ穴が開いてしまいましたが、裏側に革を張ることで上手く作り上げることが出来ました。

他の病院の作品を見るのはとても楽しくもあり、勉強にもなります。私は、関内の方の写楽のちぎり絵が7ヶ月かかって完成したのに感動しました。

